

# グッデイズ (Good Days)とは？

2017年4月

グッデイズ事務局

## 1. 「グッデイズ」とは？

- 1) 神戸市シルバーカレッジ(KSC)国際交流・協力コース19期卒業生の仲間が、卒業後も顔を合わせ、教養を深め、情報交換し、親睦を図るために自らが創設した会の名称である。グッデイズは会議や勉強会などを定期的に開催することによって、仲間との絆で造る「生涯学習の場」を提供する。
- 2) また、この成果が国際・健康・環境・福祉・文化・地域などに関する、ボランティアも含めた各種の活動に繋がり、「再び学んで、他のために」の福祉精神を実践する端緒となることが期待される。

## 2. 特徴

### 1) 取り上げるジャンルの広さは無限大

多方面にわたる一般教養的なものから、深い知識、刺激・感動を感じることができるテーマまでを幅広く柔軟に取り上げる。(国際・音楽・芸術・科学・文化・健康・環境・歴史・スポーツなど)

### 2) 参加型勉強会

一方的に与えられる講義ではなく、Q&Aの時間を多く取り、講師との対話を重視する。勉強会が次の行動を生むこともある。

## 3. 運営形態

- 1) グッデイズの講義やイベントは、会員の意見を反映させながら、幹事会により企画、運営される。
- 2) 勉強会は原則、神戸市内の会議室で行い、定例開催日時は毎月第三水曜日の13:30~15:30とする。8月は夏休み。参加費=ワンコイン(500円)。年会費1,000円。会員資格は国際19期OBであること。会員数=35名。(2017年4月現在)。
- 3) 定例会以外に「臨時の集い」を開催することがあり、これには美術、音楽の鑑賞など他者の開催するイベントに参加する場合も含まれる。「臨時の集い」には非会員の参加を募ることもある。
- 4) 講師は外部から招くほか、グッデイズの会員自らが講師役を務める場合がある。

## 4. 過去の実績からの抜粋 (テーマと内容)

- \* スペイン・アルコイでの音楽生活 (スペイン在住20年の日本人ギターリストの話と演奏)
- \* 大阪湾・水先案内人の話 (元外航船・船長、今は水先案内人の方の話)
- \* 都心・三宮の再開発 (神戸市職員の出前トーク)
- \* 日本に住んでみて (神戸市在住のアメリカ人女性の話)
- \* ヒマラヤでマジックを (ボランティアでネパールに22回行った国際19期生の話)
- \* 私の仕事・教育について (世界各地で初等教育にかかわって来た英国人の話)
- \* スペイン・アルコイ旅行 (イスラム教とキリスト教の戦いの祭りを見に8日間の旅) 以上。